



子供たちの笑顔輝く、真夏の祭典、

立教189年「こどもおちばがえり」(7月27日～8月3日)

天理教の夏の恒例行事、立教189年「こどもおちばがえり」(天理教教会本部主催)が7月27日から8月3日までの8日間にわたり、奈良県天理市の本部神殿周辺を会場に開催。昨年より約5000人多い16万4669人が参加した。

教祖140年祭が勤められた今年は、国内はもとより、海

外からも大勢の子供たちが帰参。連日、真夏の青空が広がるなか、子供たちは親里の各所に設けられた行事を通して、天理教の教えにふれるとともに、工夫を凝らした遊びやステージを楽しんだ。夏のおちばには、今年も子供たちのキラリと輝く笑顔があふれた。